

『Atom』(あtom)

『Atom』は「architecture=建築」と「tomorrow=明日・未来」を組み合わせた造語です。協会が発足した2003年は、あのアトム誕生年。本誌も、アトムにあやかり時代を超えて愛され、活用される広報誌であり続けたいとの願いをこめて、このネーミングといたしました。

ご挨拶

一般社団法人 山形県建築協会 会長

市村清勝

会長を引き受けて、あっという間に2年半が経過いたしました。不安はたくさんありましたが、何とか務めることが出来ました。これも偏に皆様方のご協力の賜物と心より御礼を申し上げたいと思います。

建築業界はいま、2020年東京オリンピックのメイン会場となる新国立競技場の話題で持ちきりであります。つい先日このデザイン案が、伊東豊雄氏らのB案を抑え、隈研吾氏らによるA案に決定した。しかしながらその後いろいろな方面からの批判や不満があり今後の進捗に影響がありそうな状況でもあります。個人的には、どちらに決まっても、一度決まったことについては出来るだけ早く進むように協力体制をとっていくことが、全世界が注目する日本の建築が高い評価を受けるための必要条件ではないだろうかと思えます。

また杭データ偽装も大きな問題になっています。建築業界全体の信用にかかわることなので、出来るだけ早い解決を望むものであります。

今年国土交通省より建設業法、品確法、入契法の担い手3法改正による運用指針が示されました。少しわかりやすくいうと、工事の品質を確保するために

- 予定価格はしっかりと現状に合ったものにしない
- 根拠のない歩切をしてはいけません
- 設計変更を適切に行い金額や工期にも反映しない
- 専門業者への発注も適正価格でしない
- 発注時期を考え 工期に余裕を持たせ仕事を平準化しない
- 利益を出して職人の待遇改善(社会保険未加入問題)しない
- 労働環境を改善して若手の技能者を育てない



という事だと理解しています。

建築業界は皮肉にも4年ほど前から爽やかなフォローの風にかわってきた。こんなにも業界の事を国が考えてくれた時期はいまだかつてないのではないかと言えます。こんな時だからこそ、業界が一丸となって環境変化に対応する事が肝要かと思っているところであります。今ある問題をひとつでも多く取り上げながら建築業界が「地域社会に貢献する、力ある地場産業」になっていきたいと思っております。

また、担い手育成という事が言われていますが、来年やまがた技能オリンピック アビリンピックが開催されます。特にその中でやはり建築大工は参加者も一番多く花形種目です。建築に限らず左官 建具 家具 電気 配管 と建築関係はたくさんあります。これらに入賞して担い手育成の起爆剤になればと期待をしています。

いずれにしても私どもだけで出来ることではなく、発注者、設計者、元請業者、専門業者とみんながビジネスパートナーとして相手の立場を理解して協力し合える環境が大切です。

皆様のお力添えをいただきながら進めてまいりたいと考えています。これからもよろしくご指導とご協力を賜りますようお願いを申し上げます、会長挨拶にさせていただきます。

山形県建築協会が発足してから、早いもので12年の月日が流れた。平成15年、建築業界がおかれた状況は、先行き不透明、正に厳しさそのものであったと思う。そのような時に、建築協会設立は希望の星であり、建築業を生業とする者にとって新たな第一歩を踏み出した感があった。当時を振り返ってみると、故市村会長を先頭として、自分達が生きるこの建築業界を活性化させるべく様々な試みを行ったが、これは改革への挑戦であった。12年前の状況が全て改善した訳ではない。会員数は半減したが、これからも心を引き締め様々な課題を克服しながら、協会の活動に尽力していきたいと思う。

さて、話は変わるが皆さんは様々な趣味等をお持ちのことと思う。自分のこととなると、他人に秀でたものはこれとってないが、自

宅で飼っている生き物の世話をするくらい。生き物と接していると心が穏やかになれる。また、小学生の頃から古代の歴史に興味があり、学校が終わるとよく近くの山へ石器や土器を掘りに行った。50年近く前のことだが、当時はなんの規制もなく、雑木林を掘り起こしていた。矢じりや石斧など何点か見つけたものはいまでも大切に保管している。歴史、考古学が好きになったきっかけは、その当時の影響だと思うし、当時の担当が社会の先生ということもあって、いろいろ指導いただいた記憶がある。物、情報が溢れている現代社会とは違い、古代に思いをはせると生活環境の厳しさはあったはずだが、心は古代人のほうが豊かであったように思う。

話は戻るが、現在の建築業界の現状は、様々な問題を抱えているが、いつの時代でも先人は知恵を出し合い乗り越えてきた。私たち会員も、賛助会員、他団体の皆さんと共に情熱を持って諸問題に立ち向かっていかなければならないと思う。皆さん、頑張りましょう。

施工・調査研究委員会

有名建築課作品 視察研修

平成26年9月10日(水)
秋田市



残暑厳しい9月10日に、上記の建物が多く、隣県でありながら遠い秋田市に一行は出発いたしました。

はじめに訪問した処は、現在オリンピックの新国立競技場で何かと名前をおみかけする、安藤忠雄氏が設計・監修を手がけた秋田県立美術館でした。地下1階、地上3階のRC造の建物で、天井の高い入口を入りますと、最初に目に飛び込んできた光景は壁、柱の支えない螺旋階段でありました。よく崩れないものだと感心しながら恐る恐る2階に登りますと、開放感のあるラウンジがあり、その空間から見える水庭とその奥に有る城下のお堀との一対となったすばらしい風景が大変、魅力的でした。また、当時開催されていたレオナルド藤田こと藤田嗣治氏の絵画展にも感銘を受け、思い出すと大変に印象的な建物でした。

その後、徒歩により千秋公園内にある谷口吉生氏設計の秋田市立中央図書館を拝観しました。シンメト

リーな形状の建物で、美術館のような斬新なデザインではありませんでしたが、内部は各用途に部屋が分かれており、使い勝手が良さそうな建物でした。

再び、バスに乗車し秋田市立体育館へ向かいました。この建物は、地元秋田出身の渡辺豊和氏が設計した建物で、中東のモスクを彷彿させる外観でした。この辺では見かけない建造物だと感じながら、メインアリーナ1面サブアリーナ2面のRC造2階建ての建物を拝観しました。このデザインでは、維持・管理するのは大変だろうな?積雪の雪の始末はどうするのだろう?と老婆心ながら心配をしてみました。

以上、3物件を拝観し確かに移動に時間を費やしましたが、楽しく有意義な1日を同業者と過ごす事が出来た事は、必ずや役に立つと確信し、帰路に着きました。

相田建設株式会社 相沢秀典



1 総会・理事会・委員会・各種事業

26. 4.21	平成25年度 第7回理事会	(山形県高度技術研究開発センター)
5.21	平成25年度 収支決算 監事監査	(山形建築会館)
5.30	平成26年度 第12回定時総会	(ホテルメトロポリタン山形)
7. 4	平成26年度 第1回理事会	(山形県高度技術研究開発センター)
8. 5	会報「アトム」の発行 NO.15	
8.20	平成26年度 第2回理事会	(山形県高度技術研究開発センター)
9.10	有名建築家作品視察研修 (19名) (秋田県立美術館・秋田市立体育館・秋田市立中央図書館)	(秋田市)
10.22	平成26年度 会員親善ゴルフ大会及び懇親会	(山形ゴルフ倶楽部)
10.30	(ゴルフ大会 20名、懇親会 40名)	
27. 1.28	平成26年度 第3回理事会	(山形県高度技術研究開発センター)
2.18	平成26年度 第1回正副会長会議	(山形市内)
3.20	平成26年度 第4回理事会	(山形県高度技術研究開発センター)



▲5.30 平成26年度 第12回定時総会 (ホテルメトロポリタン山形)

2 全国中小建設業協会関係

26. 5.21	平成26年度 全中建第1回通常理事会	(フクラシア東京ステーション)
9. 1	平成26年度 全中建建設業振興対策委員会	(KKRホテル東京)
9. 4	平成26年度 全中建第3回通常理事会	(フクラシア東京ステーション)
11.18	平成26年度 全中建若手経営者部会	(KKRホテル東京)
27. 1.23	平成26年度 全中建第4回通常理事会	(KKRホテル東京)
2.16	平成26年度 全中建建築委員会	(KKRホテル東京)
3.18	平成26年度 全中建第5回通常理事会	(銀座東武ホテル)
3.18	平成26年度 全中建協議員会	(銀座東武ホテル)

3 一般事業

26. 4.21	建築住宅課長との意見交換会	(山形県高度技術研究開発センター)
5. 8	公共建築工事の受発注に関する意見交換会	(山形県庁)
5.13	山形県鉄構工業組合通常総会	(パレスグランデール)
5.22	一般社団法人山形県建築士会通常総会	(パレスグランデール)
5.23	一般社団法人山形県建築士事務所協会通常総会	(ホテルメトロポリタン山形)
6. 2	第1回茅葺き屋根建造物調査委員会	(山形グランドホテル)
6. 9	アビリンピック2016推進協議会総会	(ホテルメトロポリタン山形)
7.15	第1回山形県省エネ木造住宅推進協議会	(山形県自治会館)
7.23	東北地建建設業法の改正についての説明会	(ハーネル仙台)
10.10	第2回山形県省エネ木造住宅推進協議会	(山形県自治会館)
10.10	第1回建築物耐震化WG検討会	(村山総合支庁)
10.29	入札制度等の改正に関する意見交換会	(山形市役所)
11.21	第5回山形の家づくり大賞コンペ表彰式	(パレスグランデール)
11.26	遠藤昭五氏国土交通大臣表彰祝賀会	(山形グランドホテル)
11.27	第3回茅葺き屋根建造物調査委員会	(山形グランドホテル)
27. 2. 5	第3回東北地方建設産業社会保険未加入対策推進協議会	(仙台市ホテル白萩)
2.20	山形県空き家対策連絡調整会議	(山形県建設会館)
2.23	品質法指針説明会	(パレスグランデール)
3. 4	第3回山形県省エネ木造住宅推進協議会	(山形県自治会館)
3.12	山形県立職業能力開発専門学校卒業式	(産業技術短期大学校)

::: 会員名簿

相田建設株式会社
 愛和建設株式会社
 株式会社市村工務店
 株式会社井上工務店

荻野建設株式会社
 小野建設株式会社
 狩野工務店
 有限会社笹原建業
 株式会社高松木材
 株式会社たくみ

株式会社千歳建設
 株式会社千歳工務店
 株式会社ニホン総建
 株式会社沼澤工務店
 株式会社藤建設
 布施建設株式会社

本間建設株式会社
 株式会社丸健
 丸七建設株式会社
 丸ト建設株式会社
 有限会社丸与建設
 和興建設株式会社

::: 賛助会員

株式会社アイタ工業
 株式会社アールテック
 株式会社アベ硝建
 アユミ産業株式会社
 株式会社稲田亀吉商店
 遠藤設備建設株式会社
 小笠原商事株式会社
 株式会社北日本ハウジング

共立商事株式会社
 黒澤建設工業株式会社
 黒澤鐵筋有限会社
 弘栄設備工業株式会社
 株式会社高橋硝子店
 株式会社タカハシ電工
 株式会社竹原屋本店
 東北電化工業株式会社
 トーエイ工業株式会社
 株式会社ナガセ

株式会社西村工場
 株式会社東照電気
 株式会社広工務店
 株式会社ホシカフ
 株式会社マルシゲ
 株式会社ムラヤマ
 株式会社山形企業
 山形パナソニック株式会社
 山形三菱電機機器販売株式会社
 株式会社ヤマケン

山建工業株式会社
 山建設備株式会社
 株式会社ヤマコン
 山新建装株式会社
 株式会社ヤマト
 株式会社ユアテック山形支社
 我妻建材工業株式会社
 有限会社ワタナベ金属工業

親善ゴルフ大会終了報告

恒例になりました一般社団法人山形県建築協会親善ゴルフ大会が、去る9月29日、「山形ゴルフ倶楽部」で開催されました。

当日は雨も心配されていましたが、天候に恵まれ、会員12名・賛助会員11名・総勢23名の参加を得て開催することができました。

開会式では、市村会長の挨拶、事務局によるルール説明等が行われ、続いて参加者全員による記念撮影、その後プレーが開始されました。プレー中には、それぞれ、ゴルフの腕前を競いつつ、ビジネスやプライベートの話などで盛り上がっている様子でした。

プレー終了後には、同日18時からメトロポリタン山形で開催されました建築協会芋煮会会場にて表彰式を行い、(株)たくみの佐藤社長が優勝され、市村会長より優勝カップ及び賞品の贈呈が行



われました。又、参加者には各賞品の贈呈も行われ、盛大に終了することができました。

来年度も親善ゴルフ大会を開催する予定ですので、会員及び賛助会員の皆様には何卒多数のご参加宜しくお願い致します。(企画情報委員会 日下部)

全中建 全国ブロック別意見交換会 報告



平成27年11月11日に全国中小建設業協会(全中建)の全国ブロック別意見交換会がメトロポリタン山形で開催されました。

出席者は山形県建築協会から市村清勝会長以下13名、国土交通省から入札制度企画指導室の三浦逸広室長様・東北地方整備局技術管理課の今野敬二課長様、計画・産業課の上野茂樹課長様の3名、全中建から志志田領司副会長以下4名が出席され、講演会と意見交換会が行われました。

先ず「建設業を巡る現状と課題」と題して三浦室長様からご講話を頂き、続いて今野課長様より担い手三法の東北地方整備局の取組などをお話して頂きました。講話の内容は、

- ① ストック効果を重視した社会資本整備の現状
- ② 建設産業を取り巻く環境の中で「建設投資の減少」「建設業就業者の減少」などの課題に対し、持続可能な建設産業

の構築に向けた「適正な予定価格の為の歩切りの禁止」「工事の発注・施工時期の平準化」「適切な設計変更」

- ③ 担い手確保・育成に向けた「適正な賃金水準」「週休2日の実現」

などを話して頂きました。

また意見交換会の中では

- ① 設計変更や増減に対して、各地公体毎に対応が違うので増工が出来ない
- ② 平準化といっても、補助事業などは年度末工期が多く難しい
- ③ 予定価格の適正を計る手段があれば参考になる
- ④ 工期優先の為休みが取れない
- ⑤ 若者が憧れるような魅力ある建設産業になるように努力したい

など活発な意見交換がなされました。



株式会社市村工務店

〒990-2482
山形県山形市久保田3-11-12
TEL.023-644-6878
FAX.023-643-8813
<http://www.ichicom.co.jp>

代表者 市村 清勝
従業員 68人
創業 明治25年

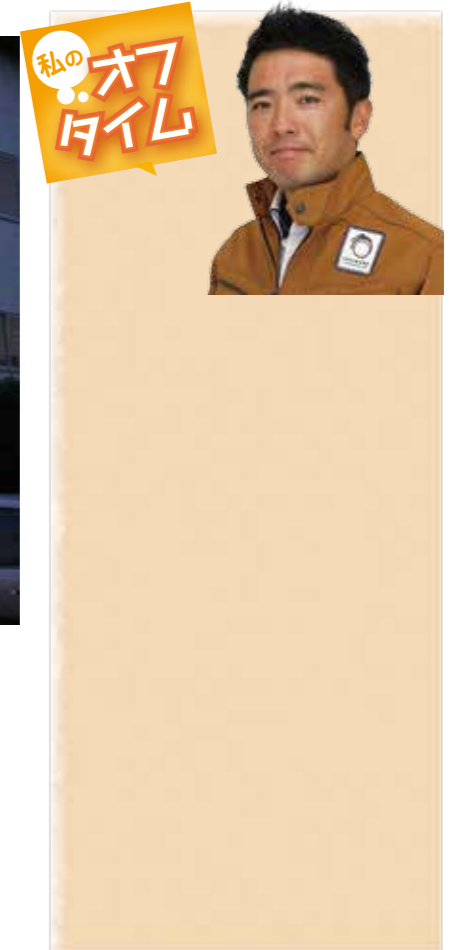
仙台支店
宮城県

「最高のものをつくろう」いつもこの言葉を心に持ち続けて仕事をしています。「最高のもの」とは、施主様にとっての最高のものをつくることであり、目に見えない細部にまで完璧に仕上げる技術です。それは、施主様の思いを超えた、期待以上の最高をつくること、つくり手である私共が自分自身の技に心に妥協を許さないことです。

建築とは、単なる建物ではなく、そこに携わる人と人との繋がりであり、技術、経験、知識、美的感覚といったすべてを総合した芸術であると考え、仕事の成果は作品であるという思い

で完成品には魂を入れています。

建築という仕事を通して、施主様にご利用になったり、ご覧になる皆様「しあわせ」と感じていただけることが、私共のしあわせです。これからも地域の皆様に愛される会社であり、一人一人の技と心を結集して「最高のもの」をつくっていきます。





平成27・28年度 一般社団法人山形県建築協会 役員名簿

役員名	氏名	会社名
会長	市村 清勝	株式会社 市村工務店
副会長	小野 和行	小野建設株式会社
	高橋 武彦	株式会社 高松木材
理事	千歳 毅	株式会社 千歳建設
	横山 正己	愛和建设株式会社
	井上 孝一	株式会社 井上工務店
	荻野 武好	荻野建設株式会社
	佐藤 靖之	株式会社 たくみ
	菊地 康倫	株式会社 千歳工務店
	後藤 晃一	株式会社 藤建設
	本間 伸一	本間建設株式会社
	東海林 松男	丸七建設株式会社
	村上 栄一	丸ト建設株式会社
監事	相田 晃輔	相田建設株式会社
	石川 信美	和興建設株式会社

平成27・28年度 一般社団法人山形県建築協会 委員会名簿

委員会名	氏名	会社名	
総務委員会	担当役員	荻野 武好 荻野建設株式会社	
	委員長	門間 紀雄 株式会社 市村工務店	
	副委員長	秋葉 貴則 愛和建设株式会社	
	委員	奥山 寛	荻野建設株式会社
		大沼 利勝	布施建設株式会社
		城戸口 俊則	株式会社 ニホン総建
企画情報委員会	担当役員	井上 孝一 株式会社 井上工務店	
	委員長	日下部 繁 株式会社 高松木材	
	副委員長	金子 明 小野建設株式会社	
	委員	佐藤 靖之	株式会社 たくみ
		後藤 晃一	株式会社 藤建設
		菊地 康倫	株式会社 千歳工務店
		堀 健一	有限会社 丸与建設
施工・調査研究委員会	担当役員	東海林 松男 丸七建設株式会社	
	委員長	秋葉 智博 株式会社 千歳建設	
	副委員長	相沢 秀典 相田建設株式会社	
	委員	木川 一男	丸七建設株式会社
		狩野 一康	狩野工務店
		笹原 一浩	有限会社 笹原建業
		伊藤 敏昭	本間建設株式会社
		武田 勝吾	株式会社 丸健
		平山 達造	丸ト建設株式会社
		石川 浩朗	和興建設株式会社

総務委員会

- ①総会・新年会の開催
- ②理事会の開催
- ③正副委員長会議の開催
- ④表彰に関する業務
- ⑤会報「アトム」の発行及びホームページの運営
- ⑥建築協会のPR活動
- ⑦会員及び賛助会員の募集活動

企画情報委員会

- ①会員親睦事業の実施
- ②会員懇談会の開催
- ③関係法令の周知徹底と適正価格受注の推進

施工・調査研究委員会

- ①施工物件の視察研修と安全パトロールの実施
- ②安全教育・研修の実施
- ③行政との懇談会の実施
- ④行政側の建築業に対する政策の調査研究
- ⑤賛助会員に関する業務
- ⑥その他調査研究に関する業務

一般社団法人

山形県
建築
協会

(社)全国中小建設業協会 加盟

会員募集

常時会員を募集していますので、ご入会ご希望社は事務局までご連絡下さい。



山形県建築協会事務局

山形市城北町一丁目12番26号(山形建築会館内)
TEL023-647-6131 FAX023-643-4562